



プレイヤーが競技中に身につけられるものについて

色の指定あり

- マウスガード（無色透明）

チームで色を揃える必要があるもの

- ユニフォームの下に着用するコンプレッション系のシャツ
- 腕のコンプレッションスリーブ
- 脚のコンプレッションスリーブ
- ヘッドギア
- リストバンド
- ヘッドバンド
- サポーター類
- ヘアバンド
- 手甲

チームで色を揃える必要がないもの

- 十分にパッドで覆われている肩、上腕、大腿部や下腿部の防具
- 膝の装具（※1）
- 足首の装具（※1）
- 眼鏡
- 負傷した鼻のプロテクター
- テーピング
- マスク
- ※1/装具とは、骨折や術後の治療に必要となる固定や免荷装具のことで、病院で診察を受け、医師の処方のもとに製作し、一時的に使用されるものです。

ソックスは上記と色を揃える必要はないですが、選手全員で色を揃えること。例＞ソックスは白、ロングタイツは黒でもOKです。

フレンドリーカテゴリーの大会ではソックスも含め色を揃える必要はありません。



プレイヤーが競技中に身につけられるものについて

チームで色を揃える必要があるもの

○腕のコンプレッションスリーブ



○脚のコンプレッションスリーブ(パワータイツ)



○ヘッドバンド



※最大10cmの幅で、繊維素材のもの

○ヘッドギア



○ヘアバンド



○手甲



○リストバンド



※最大10cmの幅で、繊維素材のもの
※紐が長く垂れすぎないこと

○肩のサポーター



○膝のサポーター



パワーファインド社製のゲニュトレインについて



パワーファインド社製のゲニュトレインは医療器具のため装具として扱われます。そのため色の制限はありません。

○足首のサポーター



○指、手および手首のサポーター



○腕・肘のサポーター



プレイヤーが競技中に身につけられないものについて

○スカーフスタイルのヘッドバンド



○ヘルメット



○柔らかいパッドで覆われていても、指、手、手首、肘や前腕の防具



○無色透明以外のマウスピース



(メーカーロゴ、番号・名前が入っているものも着用不可)

○商業的、宣伝的、チャリティ目的の名前やマーク、ロゴやその他特定できるもの



○ヘアアクセサリや貴金属類



着用例

OK

① 腕のコンプレッションスリーブ(黒)+ヘッドギア(黒)

NG

② 脚のコンプレッションスリーブ(黒)+膝のサポーター(白)
⇒脚のコンプレッションスリーブとサポーター類は、色を揃える必要があります。

OK

③ リストバンド(白)+ヘアバンド(白)+膝の装具(黒)
⇒膝の装具は、リストバンドとヘアバンドと色を揃える必要はありません。



シューズについて

JSBではバスケットボールシューズとして市販されている物はOKとする

- JSB主催大会においては、原則はJBA競技規則に準じてメーカーがバスケットボール用として市販するシューズの使用を認めます。
- 他競技用シューズの使用を認める場合は、以下の条件とします。
 - ① 金具や硬質素材など、他者を傷つけるおそれのある構造を有するものは使用できない。
 - ② JSBまたは審判員が危険と判断した場合、その着用を禁止できる。
 - ③ 試合運営に支障を及ぼす反射素材を使用したシューズは使用できない。
 - ④ 電飾などの発光機能（電池など）を有する素材を使用したシューズは使用できない。

反射素材が一部に使われているシューズは認める



シャツの着用について

- 半袖シャツと長袖シャツの混用着用は認めますが、色はチーム内で統一してください。また、身体のシルエットがわかるコンプレッションウェアの着用は可能です。
- ロングTシャツや袖口が広がったシャツの着用は不可とします。
- タイツについては、シャツの色に合わせて統一してください（例：シャツが黒の場合、タイツも黒を着用する必要があります）。
- シャツは全体として単色で柄や模様が入ったものは着用できません。ただし、模様があっても単色と認定できるものはJSBの承認後に着用できます。
- 襟元や袖に同系色以外のラインが入っているものは不可とします。
- メーカーのロゴの表示は可能ですが、色に制限はなく、大きさは20cm²以下とします。

使用できるシャツ



ハイネック



ロゴが入っている



模様があるが
単色と認定できます。

使用できないシャツ



模様がある。単色ではない。



ラインに同系色では
無い色がついてる



コンプレッションの
ウェアではない